

【お知らせ】

キヤノン IT ソリューションズ株式会社

個人情報保護規制強化の動きに対応した 正規品判定クラウドサービス「C2V Connected」V1.2.1 の販売開始

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：金澤 明、以下キヤノン ITS）は、EU（欧州連合）圏での個人情報保護規制のレベルに対応した正規品判定クラウドサービス「C2V Connected（シーツーヴィー・コネクテッド）」の V1.2.1 を 2019 年 7 月 3 日より販売開始します。

C2V Connected

正規品判定クラウドサービス「C2V Connected」は、スマートフォンを利用して誰もが簡単に正規品判定が行えるサービスです。位置情報等を含む判定結果のデータを、管理者画面から閲覧、取得し、それらをマーケティングや模倣品流通の分析に活用することが可能です。例えば、想定外の地域で多く判定されることがあった場合、その判定結果データを市場調査や販売地域拡大の検討につなげるなど、グローバルに商品を展開するブランド企業にとって、さまざまな活用方法があります。

近年、EU 一般データ保護規則（略称「GDPR」）や、中華人民共和国サイバーセキュリティ法に代表される、諸外国の個人情報保護規制は、強化されてきています。そのため、C2V Connected においても判定履歴としてサーバー上に記録する個人情報の取得を制限する必要性が増してきました。

キヤノン ITS は、近年の個人情報保護の規制強化を受け、C2V Connected において、GDPR の対象となる個人情報はサーバー上に記録しないよう、以下の変更を行いました。これにより、特に規制の厳しい EU（欧州連合）圏でも本サービスのご利用が可能となり、グローバルに商品を展開するブランドの信頼性向上を強力に支援していきます。

■ 「C2V Connected V1.2.1」判定履歴記録方法の変更ポイント

1. 位置情報の精度を変更して記録
2. 判定を行う携帯端末が特定できない UUID コード（アプリケーション固有 ID）を記録
3. ネットワーク上の端末が識別できないよう IP アドレス情報を一部変換して記録

サービス名	価格（税別）	販売開始日	備考
C2V Connected V1.2.1	2次元バーコードタイプ5円～、RFIDタイプ50円～ /ConnectedTag1枚あたり	2019年7月3日	本サービスは、ConnectedTag(*)および標準アプリケーションで構成されています

(*)Connected Tag は C2V Connected を利用しオンライン判定が行える ID タグ商品群の総称です。

● 報道関係者のお問い合わせ先：企画本部 事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603（直通）

● 一般の方のお問い合わせ先：SI サービス事業部 ソリューション推進本部 ソリューション企画部
03-6741-9181（直通）

● C2V Connected ホームページ：https://www.canon-its.co.jp/products/c2v_connected